

発寒まちづくりセンター

地域にやさしいまちづくりの推進～エコタウンはっさむの取組



落ち葉の堆肥化

～みどりの貯金箱の活動拡大！～



発寒地区では、町内会や商店街、子ども会、小学校、青少年育成委員会などが協力し、地域一丸となってエコ活動に取り組んでいます。

廃食油の回収・リサイクルや、落ち葉の堆肥化の取組、子どもたちへのエコライフ啓発事業など、地域の環境に優しいまちづくりを呼び掛けています。

公園内の落ち葉を堆肥化する「みどりの貯金箱」は今年「はつなん公園(発寒三条泉緑地)」にも新たに設置され、子どもたちの環境学習の題材となるなど、着実に活動を拡大しています。



子どもたちの環境活動

◆ 環境施設見学会

雪冷房施設や青少年科学館などの、環境に配慮した施設を見学。

楽しみながら、エコ活動について学びました。



▲【雪冷房施設を見学！】
モエレ沼公園のガラスのピラミッドはエコな秘密がいっぱいです！

廃食油で石けん作り



商店街のお祭りや西区子どもまつりなどで、廃食油を使った石けん作りを行いました。

廃食油でローソク作り



小学校や児童会館などで、廃食油で作る手作りローソク教室を実施しました。

エコタウンはっさむフェア



イオン札幌発寒店において啓発イベントを行い400人が参加しました。

エコな出前講座



介護予防教室や子育てサロンでも、石けん作りの出前講座を行いました。



▲【楽しみながら学ぼう！】
青少年科学館には、遊びながら環境について学べる装置がたくさんありました。

《お問い合わせ》 月曜日～金曜日(年末年始、祝祭日を除く) 8:45～17:15

発寒まちづくりセンター(西区発寒5条3丁目12-14)

電話 664-6411 / FAX 664-6145